

工業集積地における中小企業の経営戦略と外国人雇用 －製造業における外国人雇用の実態－

近年、いわゆる外国人労働者の受入れの問題については議論が活発化しているが、諸外国の経験や、労働市場をはじめ我が国の経済、社会に及ぼす影響等を十分に検討し、慎重に対応する必要がある。

本調査研究は、製造業を対象として中小企業における人材確保の方策と、実際に外国人を雇用している企業における問題点について整理分析を行い、今後における検討の基礎資料としようとするものである。

<研究委員>

- ・依光正哲 一橋大学教授
- ・佐野 哲 一橋大学大学院

一 目 次

第一章 工業地域における中小企業の労働力に関する調査 はじめに	第3節 企業における外国人労働者雇用上の諸問題
第1節 調査の概要	第三章 外国人労働者の派遣事業の実態
第2節 訪問企業への調査結果の報告	はじめに
第3節 調査データの分析	第1節 労働者派遣法違反の刑事訴訟の概要
第二章 自動車工業地域における外国人雇用の現状と諸問題	第2節 訴訟の確定記録から見た外国人労働者派遣企業
第1節 ヒアリング調査の対象と概要	第3節 判決文の問題点と労働者派遣法の法体系
第2節 ヒアリング対象企業における外国人労働者雇用の実態	